



二地域居住と シティプロモーションについて

飯島 一志 議員



質問 新たな旅のスタイルについて伺います。

答弁 本市といたしましては、群馬県と連携を図りながら、リトリートを推進していきたいと考えています。

質問 ワーケーションの拠点施設コワーキングスペースを、ホテルコモリヌに整備するというのはいかがでしょうか。



コワーキングスペース

答弁 今後、観光目的だけでなく、ワーケーションでの宿泊者の獲得に向け、引

き続き、指定管理者と連携していきます。

質問 二地域居住の取組について、考えを伺います。

答弁 本市におきましても、関係人口の創出につながる、二地域居住に関する取組を進めていきたいと考えており、まずは、地域の暮らしやライフスタイルなどに関する情報発信等を行うなど、滞在先として選ばれるような施策を進めていきます。

質問 移住、定住のさらな

る促進に向けて、今後の取組について伺います。



答弁 昨年12月に作成した館林市企業紹介ブックについて、通学支援制度の受給者に周知するほか、組織改革でシティプロモーション係の設置や、外部人材の登用による、広報専門官を配置し、効果的、効率的にシティプロモーション等に取



発達障がい支援について 帯状疱疹ワクチンの国の定期接種化について

堀口 きく枝 議員



発達障がい支援について

質問 国は、新年度より5歳児健診の取組を強化するとしていますが、本市の考えを教えてください。

答弁 乳幼児健康診査で見できない場合や、読み書きや計算を始めてから特性が分かる場合もあります。実施に向け検討していき

いと考えています。

質問 家族への支援について、県ではペアレントメンター事業があります。内容とを考えを教えてください。

答弁 ペアレントメンターとは、自らも発達障がいのある子どもの子育てを経験し、相談支援に関する一定のトレーニングを受けた保

護者のことを言います。当事者視点からの共感性に基づいたメンター支援は、発達障がいのお子さんを持つ保護者に対してグループ相談を実施し、共感的なサポートや地域資源の情報提供など行うものです。本市においては調査研究を行っていきたくと考えています。

質問 ペアレントトレーニング、ペアレントプログラムについて教えてください。

答弁 ペアレントトレーニングとは、子どもの行動変

容のために、保護者が褒め方や指示などの具体的な養育スキルを身につけることを目指すもので、日常生活の関わりで子どもの行動改善や発達促進が期待できます。ペアレントプログラムは、悩みを抱えた保護者同士が一緒に考え、子育てを楽しむよう、自信をつけるためのもので、令和4年度から実施しています。



り組んでいきます。

要望 職員の皆さんには、自分も含めた「市民の幸福度向上」や「ウェルビーイング」を絶えず念頭にもつて、新たな課題を楽しく果敢に取り組むチャレンジ精神のある職員でいていただきたいと思います。「しかし」とか「でも」ではなく、「それなら」「じゃあ」から会話が始まるワクワクする館林市役所に、市長をはじめ部課長の皆さんから変えていきましょう。

帯状疱疹ワクチンの国の定期接種化について

質問 18歳以上の基礎疾患者を補助の対象者にと要望したいと思いますが、本市の考えを教えてください。

答弁 帯状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる方は、疾病または治療により免疫不全である方、免疫機能が低下した方などと考えられています。18歳以上の高リスク者に対する助成については他の自治体の状況を確認し、検討しています。